

2016年9月24-25日 鳳凰三山(地蔵ヶ岳、観音ヶ岳、薬師ヶ岳) メンバー:0

前日までは雨続きだったが台風も過ぎ、本日の予報は良くはないが明日は回復予定。当初は、ドンドコ沢コースに行く予定だったが、初めてのコースの為増水を心配して御座石コースとした。御座石の駐車場は、自分以外は3台ほど。ここまでの道で雨のせいか倒木がありなんとか通ることが出来た。昨日林道事務所には問い合わせしたが、やはり台風の後には事前に車が通行可能か調べる必要ありと感じる。曇り空の中出発する。やはりドンドコ沢コースが人気なのかこちらは、あまり人に出会わない。樹林の中ということと、日が差さないで帽子も必要ない天気。雨続きのせいか多少道が乱れているところもあり。最近の雨のせいか、名前の知らないきのこをたくさん発見する。

このコースは尾根に行くが途中視界が開けるところもあるが余り眺望は今日は良くない。

小屋の歩荷は、ドンドコ沢はたいへんなのでこちらのコースを使っているようだ。

宿に着くと、早いせいかあまり人がいない。夕方からかなりザーザー雨が降る。

雨の中も何名か宿に到着して来る。

今晚は、混雑していないので一人1枚の布団が使えるとのこと。それでも50名ほど宿泊客がいて、夕食は毎日同じメニューのカレーを一部屋に集まり食べる。

小屋のオーナーによると、今年の紅葉は遅く来週末が一番良いのではないかとのこと。

小屋の周りの紅葉はまだまだだ。

翌日は、4時に出発し地蔵ヶ岳でご来光を見る。かなり人がいる。

雲海の中から上がる朝日と富士山と一緒にカメラに収める。

天気も良く甲斐駒ヶ岳、北岳、仙丈ヶ岳など周りの山々が良く見える。

薬師ヶ岳からは、岩に青木鉱泉への表示がありそのまま行けば迷わない。

午後から曇りとのこと早めに下山する。

帰りは中道コース。多くの人は、御座石か夜叉神峠を通るのか数パーティーしかこちらは会わない。道しるべはあまり多くは無いが、道がはっきりしているので迷うことは無い。林道にでて、青木鉱泉の対岸の川を近道で渡ろうとしたが増水により断念。長くはなるが回り道をして、青木鉱泉に到着後は、ひと山越え御座石鉱泉へ向かう。途中数匹の猿に会うがストックで音を出し近寄らないようにする。猿もこちらを観察していたが近づくことは無かった。

とても長い工程だったが、なんとか無事に到着することが出来た。

下山の登山道は迷うことは無いが、林道に出てからは地図を持っていないとわかりづらいところも有るように感じた。全工程を通しては、わかりやすく眺望もよく、オベリスクなどもあるので人気があるのは理解できるような気がした。

次回は夜叉神コースより挑戦してみたい。

コースタイム (1日目) 5時茅野発 6:20 御座石鉱泉駐車場着 6:55 駐車場発 7:45 四ノ平
10:30 燕頭山山頂 12:40 鳳凰小屋着

(2日目)

4:00 小屋発 5:10 地藏ヶ岳 8:10 観音ヶ岳 9:05 薬師ヶ岳 10:10 御座石 13:35 青木鉱泉
14:40 御座石鉱泉

